



移動式・面会用陰圧ブース「アイビー」のご提案

入院患者、入所者との面会・コロナ患者との面会・内覧・待機待合・軽症者の移動・検査ワクチン接種など

株式会社レブセル



コロナ禍も2年目を迎え、
様々な問題が明らかになる中で
「面会」は1つのテーマだと考えます

現状の面会方法 対面方式

防護服やフェイスガードを付けての面会か、アクリル板やビニールシートで隔てた簡易面会室などをご利用されています。

防護服、フェイスガード、
マスクを着けた面会

脱ぎ着が負担
使用済防護服等の処理が負担
顔が良く見えない
夏は暑い



面会室を作り
ビニールシートや
アクリル板越しの面会

移動中フェイスガードや
防護服が必要
施設内に通す事に不安

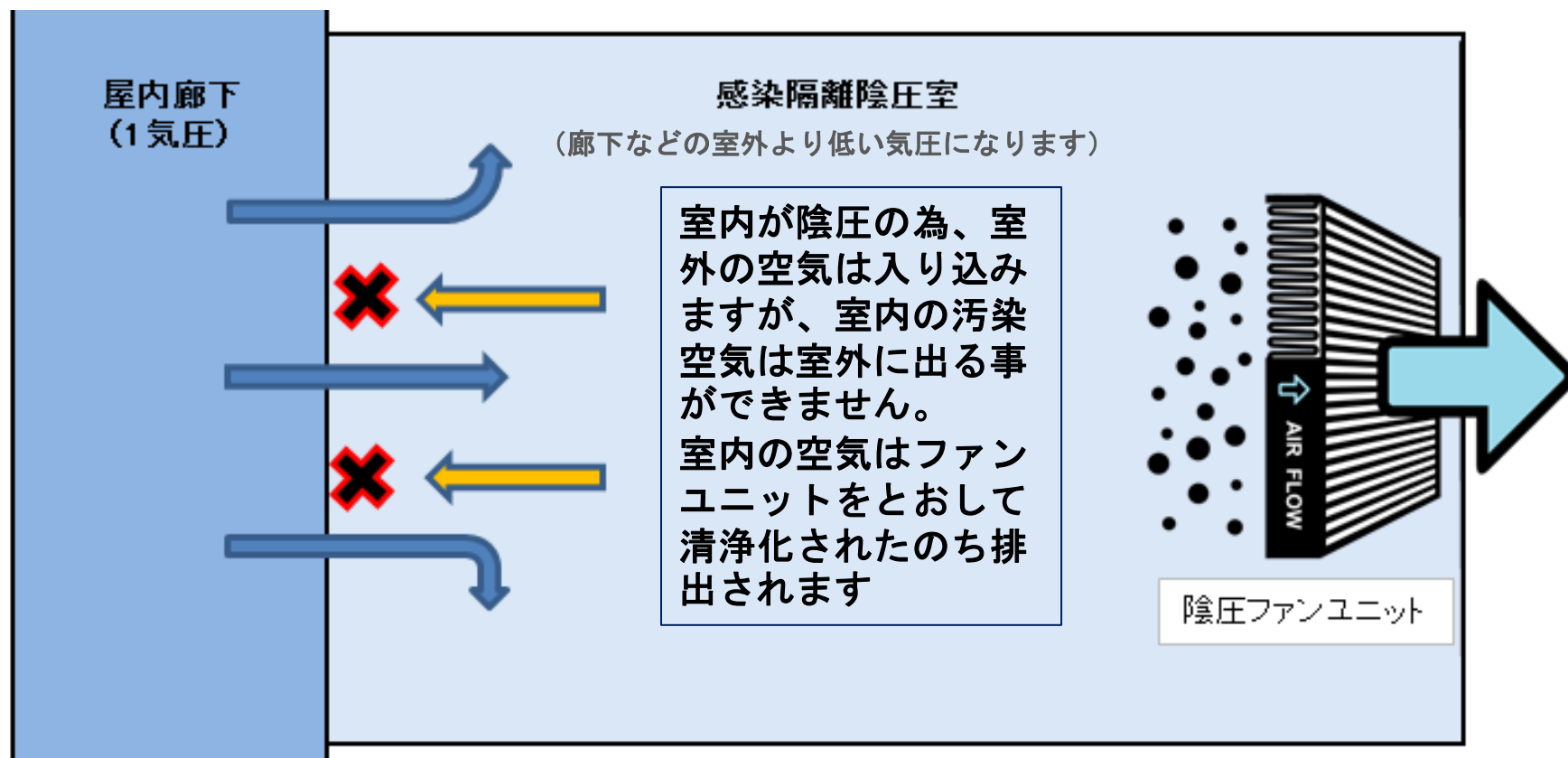


この他、屋外に面会所を設ける方法や、WEB形式の面会が有ります。

陰圧感染隔離室 とは

NEGATIVE
PRESSURE
ROOM

陰圧室内に感染者などを隔離
する事で、汚染された空気を
室外に漏らしません。



HEPAフィルターなどの高性能フィルターを装備した陰圧用ファンユニットにより室内の空気を室外に吸い出す事により、室内を陰圧(室外より低い気圧)に保ちます。陰圧にすることで、室内の汚染空気が室外に漏れないようにします。ファンから吸い出された空気もHEPAフィルターなどで濾過されるため清浄な空気として室外に排出されます

開発迄の経緯

株式会社レブセルは、既に新型コロナウイルス対策用の「陰圧室・陰圧ブース」の導入実績が多数あります。

- 株式会社レブセルは、2020年9月より医療機関・高齢者施設向けに陰圧ルームの発売を開始しました。



屋外・発熱外来用陰圧ルーム



屋内・陰圧隔離ルーム、診察用陰圧ブース



その中で、心に残った言葉が有ります。まだ面会が禁止されている頃の、ある高齢者施設の施設長さんの言葉です。

「家族との面会ができない事が一番入所者には辛いこと。私の責任で面会をさせています。」

その言葉がずっと心に残っていました。私も父を2020年4月に面会を制限される中、病院で入院中に亡くしました。

いつか役立つ商品を作ろう。かけがえのない家族との時間を安全に行える製品を作ろう。

そんな時に、弊社代理店のスカイガードさん・協力工場のアライブテックさんのご協力の元、開発がスタートしました。

令和3年5月吉日 株式会社レブセル 代表取締役 山本健二

開発コンセプト

製品の特長

1. 安全である事

⇒常時圧力状態が目視で容易に判断できる「独自の安全機構」を搭載。
圧力は目に見えないので常時確認が必要です。* 特許出願申請中

2. 陰圧度合(圧差)、換気回数を感染症学会や米国CDCのガイドラインを守る事。* ガイドライン:換気回数毎時12回以上・圧差2.5Pa以上

⇒製品仕様:圧力差2.5Pa以上・換気回数は毎時30回以上。
使用後約2分間で空気が入れ替わります。

3. 移動ができる事

⇒施設の玄関にて面会者にはブース内に入って頂きます。
このことにより、防護服やフェイスガードを面会者は付けなくて済み、
入所者に面会者の顔をはっきり見せることができます。
隔離状態で面会者が移動できる為、施設内の消毒区域を限定できます。

4. 移動中も陰圧をキープできる事

⇒蓄電池を搭載・約7時間の充電で、約11時間稼働します。

5. コンパクトである事

⇒面会室や居室などの扉を通れるようブースの幅は80cmとしました。
エレベーターにも乗せる事ができます。

アイビー 独自の安全性 ポイント

アイビーは、世界初の
新型コロナウイルスを
不活化する特殊な
光触媒加工を施行しています



証明シール

1. ファンフィルターユニットは、信頼の日本エアーテック社製を採用



長椅子の下に、陰圧用、陽圧用共に格納できるコンパクトサイズ。

高性能HEPAフィルターで、ウィルスをキャッチします。

* 0.3 μm の微粒子を99.99%以上捕集します。

2. 常時目視で圧力状態を確認できる、独自の圧力確認口採用



陰圧時はブース内に、陽圧時は外側に、圧力確認口に付けられた袋が膨らみます。

移動時であっても視野に入りますので常に安全を確認する事ができます。

* 圧力計を気にする必要がありません

3. 光触媒・抗菌加工採用 世界初！新型コロナウイルスを不活化します

銀系光触媒 / 次世代抗菌剤
抗ウイルス・抗菌・消臭・防汚

施工済



東京工業大学・奈良県立医科大学・神奈川県立産業技術総合研究所が世界で初めて開発した、新型コロナウイルス不活化に成功した光触媒を採用。

可視光下で約2時間、暗所においても約4時間で新型コロナウイルスの不活化を確認。ウィルス減少率は検出限界下の99.99%以上ととても高い効果を発揮します。

* 暗所でも効果が有るので使用後に消毒漏れがあっても、次の日を安心して迎える事ができます。

従来品を応用

医療用の検査用・陰圧ブースの製造販売の実績が有りますので、その経験を開発に活かしています。



検査用陰圧ブース製作イメージ

2020年発売



検査用陰圧ブース MCB-01



面会用陰圧ブース面会イメージ

2021年発売



面会用陰圧ブース MCM-01N

移動式 面会用 陰圧ブース

【介護用】
面会・待合待機・内覧
軽症者の移動（搬送）

【医療用】
検査・診察
面会・待合待機
軽症者の移動（搬送）

- 【オプション】
- ①腕部挿入口
使い捨て手袋等を装着できます。
 - ②パスボックス
検体、ワクチン等の出し入れができます。
 - ③陰圧・陽圧仕様
陰圧、陽圧両方できます。



サイズ	長さ1200mm 奥行800mm 高さ1600mm *その他のサイズもご相談ください
換気回数	毎分30回以上
圧差	米国CDC推奨値2.5Pa以上・陰圧仕様・陽圧仕様を選択できます
HEPAフィルター	0.3 μ mの粒子にて、捕集効率99.997%以上
乗車可能人数	1~2人(積載荷重・約280Kg)

コロナ患者との面会

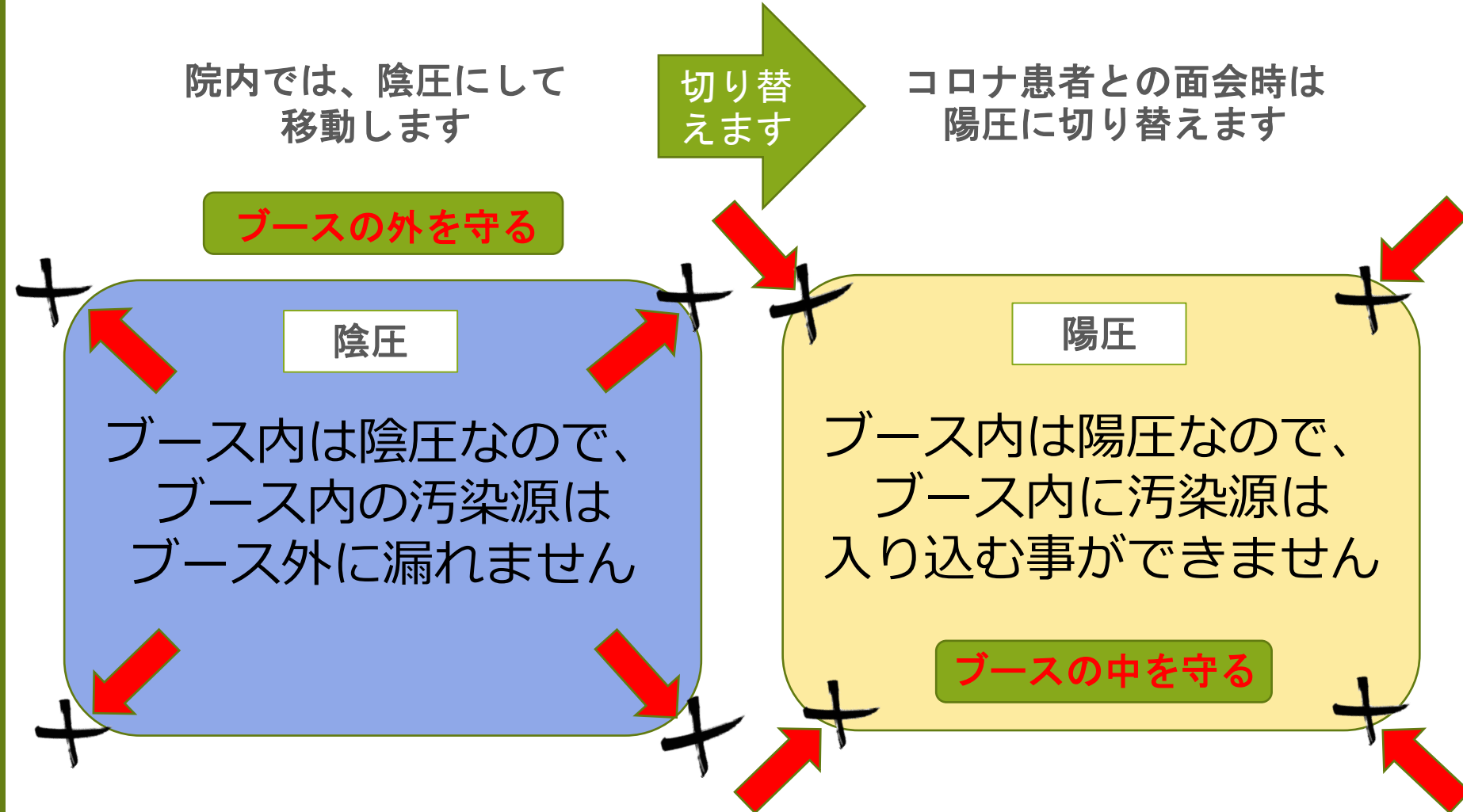
オプションの腕部挿入口を付けると、手を出す事ができますので、先生方の判断で、面会者は患者と触れる事ができます。



腕部挿入口は、本来検体採取・ワクチン接種などにパスボックスと合わせてご利用頂くことができます。

医療用・陰圧・陽圧 切り替えモデル

陰圧になるので補助金の対象です。



導入イメージ

コンパクトで柔らかい色調なので、違和感なく導入して頂けます。

玄関から面会者にはブースに乗って頂きますので、陰圧状態で隔離されたまま面会室まで安全に移動して頂けます。

しっかり顔が見えるので自然と笑顔がこぼれます。

会話はインターフォンが付いてますのでハンズフリーにて可能です

約2分で空気が入れ替わりますので、使用後は5分程度陰圧状態のままキープして頂き、その後清掃して頂きます。

キャスターで移動ができますので、軽症者の移動や、内覧会用にもご利用頂けます。

製品仕様は断りなく変更される場合がありますので、詳細は担当者までご確認ください。



お問合せ先



株式会社レブセル

本社:神奈川県横浜市都筑区中川1-2F1307

東京事務所:東京都港区南青山2-2WIN アヤビル UCF9階

設立:2014年5月

事業内容

高気圧酸素カプセルの製造販売

感染症対策用陰圧室の製造販売

問合せ先

電話 : 03-6869-1927

F A X : 03-6869-7718

Mail : info@revcell.jp

URL : <https://www.revcellnpr.com/>